

### 3 学生がお届けする！まちかど土曜楽交～わだいの寺子屋～



和歌山大学まちかどサテライト(フォルテワジマ6F)で毎週土曜日、「まちかど土曜楽交～わだいの寺子屋～」を行っています。  
 まちかど土曜楽交、通称「まちど」は和歌山大学と和歌山市の社会貢献事業連携で、和歌山大学教育学部生が和歌山市内の小・中学生を集めて授業を行っています。「楽交」という文字通り、みんなと楽しく交流しながら学んでいきます。この授業は学校でもなく塾でもない、学習意欲向上を目指した授業で、学生によるオリジナル手作りのものです。かなりの時間をかけて準備しています。小中学生にも大好評です。

毎週土曜日 10:00 ~ 12:30  
 お申し込み・お問い合わせは

まちどを運営している教育学部1・2年生へのインタビューの様様はこちら  
[http://www.wakayama-u.ac.jp/blog\\_koho/2012/01/post-71.php](http://www.wakayama-u.ac.jp/blog_koho/2012/01/post-71.php)  
 詳しくは

取材 ▶ 西岡夏乙(教育学部2年)



### 4 和歌山レオクラブクリスマス会

取材 ▶ 山本愛弓(観光学部3年)

和大学生が中心となって活動している学生社会奉仕団体、和歌山レオクラブが12月17日(土)に学童施設である、こぼと学園を対象にクリスマス会を開催しました。和歌山レオクラブは、普段は地域の清掃等のボランティア活動を行っている団体です。このクリスマス会は毎年行われるもので、和歌山レオクラブは2ヶ月の準備期間をかけてこの会を開催しています。クリスマス会は参加者が子供ということで、安全面には非常に気を遣い、かつ子供たちが最大限楽しめるように工夫されたものを作り上げていました。最後には学園の子供たちからのダンスが披露され、クリスマス会を終えた子供たちからは口々に「楽しかった、また来たい」等の歓喜の声が聞かれていました。



レオクラブ会長・辻史朗さんへのインタビューの様様はこちら  
[http://www.wakayama-u.ac.jp/blog\\_koho/2012/01/post-75.php](http://www.wakayama-u.ac.jp/blog_koho/2012/01/post-75.php)  
 詳しくは



### 5 ボランティア報告会を開催しました。



11月16日(水)、東日本大震災・紀伊半島豪雨災害でボランティア活動を行ってきた学生・教職員に状況を報告してもらい、来るべき東南海・南海地震に備え、「減災のためにこれから何ができるのか、何をしなければならないのか」を学ぶ機会として、災害ボランティア報告会を行いました。  
 学生からは、現地を実際に見た衝撃や今後の活動継続の必要性などについて報告がありました。また、活動を通じて本学ボランティア団体と交流が始まった、神戸薬科大学の学生も本報告会に参加し、被災者に寄り添うことの大切さについて報告してくれました。

東日本大震災・紀伊半島豪雨災害ボランティア活動報告会の様子ははこちら  
<http://www.wakayama-u.ac.jp/bousai/index.cgi?no=63>  
 詳しくは



### 6 けん玉先生 世界一に！

取材 ▶ 橋本知子(観光学部1年)

卒業生も  
 がんばってまあ！

教育学部の卒業生で、現在は和歌山市内の小学校で教諭をされている向井智哉さんが、8月にドイツのミュンヘンで開かれたヨーロッパけん玉オープン大会で優勝し、けん玉世界一に輝きました。

向井さんは大学時代に「けん玉」を始めたそうです。というのも、けん玉に「教育的価値」を見だしているということでした。けん玉をすることにより、集中する事を覚え、成功するまで練習する事でねばり強さが身に付きます。つまり、けん玉で身に付くことは教育につながると考えているということでした。現在は地域でのけん玉教室の運営にも携わるなど、けん玉の普及にも尽力されています。



けん玉先生・向井智哉さんへのインタビューの様様はこちら  
[http://www.wakayama-u.ac.jp/blog\\_koho/2011/10/post-52.php](http://www.wakayama-u.ac.jp/blog_koho/2011/10/post-52.php)  
 詳しくは



和大製